

50106225

【用紙-1】

品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。
再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

不具合整理No. 46F-10-014

担当課 生産三課 1 G

担当者

発行日: 2014年10月28日

承認 確認 担当

承認 14.10.28 映次
確認 14.10.28 哲夫
担当 14.10.28 山田 健太

発生原因 生産課: 2014年10月31日

流出原因 品質技術課: 2014年11月05日

流出原因 業務グループ: 2014年11月10日

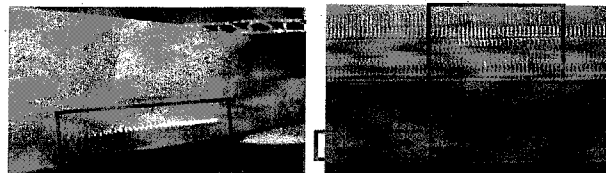
指定回答日: 2014年11月10日

仕様番号 151357-8-01
品名 MI20-P-SF (A)
ロットNo 1-1480
対象数量 50,000
不具合内容及び確認内容

変形不良

リール芯側より、層間紙刺さりによる変形発生。
変形周期はリール1周に1箇所有り。

写真・図



発生原因

生産課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

層間紙の刺さりで、
外部より強い力が加わっている
と思われる。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掴む)

リール幅30mmに対し、製品全長が25mm

巻き取りガイド使用しているが、ガイドが壊れている部分
リール幅に合わせて、リール製品が当たると
考えられる。

巻き状態チェック時には変形は
確認できておりました。

不具合発生日: 14年10月3日

金型番号: P3215

流出原因

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

検査では発見できませんでした。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)

↓
↓

業務グループ

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

計量時、量材が足りていませんでした。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)

↓
↓

発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

リール幅・層間紙幅を変更し可。 品証 山田 確認 (印)

リール幅 30mm → 33mm へ
層間紙 28mm → 31mm へ

巻き取りガイド設定 製品に外側が1mmほど
設定し可。

対策実施日: 14年10月29日 承認 確認 担当

対策実施時No. 次ロットより

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

() / 実施

承認 14.10.29 市川 水戸 伊藤

流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

対策実施日: 年 月 日 承認 確認 担当

対策実施時No. 山岸 14.11.3 徳行

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

() / 実施

(誰が、いつまでに何を、どうする)

対策実施日: 年 月 日 承認 確認 担当

対策実施時No. 14.11.13 映次 14.11.13 徳志 14.11.13 徳志

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

() / 実施

原因区分 ☒作業 ☐金型 ☐材料 ☐検査工程 ☐設備 ☐梱包・輸送 ☐管理・仕様 ☐顧客 ☐その他

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

リール仕様変更します。

黒岩 15.4.16 映次

山田 15.4.16 健太

対策後、1.1480～1.1514の5+5ロットについて、同一不具合が再発しないよう有効性を判断致しました。

黒岩 15.4.16 映次

和田 15.4.16 哲夫

山田 15.4.16 健太

予防処置 要、不要

和田 15.4.16 哲夫

(株) 鈴木

Rev: A

SQM-22020-1